

技術・新製品・保安・防災

小流量の水素発生装置 狭小スペースにも設置可能

東京ガスなど

東京ガス、東京ガスケミカル、三浦工業の3社は9日、小流量タイプの都市ガス改質型水素発生装置「suidei（スイデル）」を3月から販売すると発表した。スイデルは、都市ガスを改質して毎時5ノルマル立方分の水素を製造する。小容量水素を備えている半導体素子、金属加工業者、ガラス業界のほか、燃料電池ブームが活況を呈している半導体業界、ソーラーパネル製造工場などに向けて3社で連携して販売していく。

SOFCC開発で7受賞 エネファームミニの開発など

京セラはSOFC(固体素子)を単独で受賞した。酸性化燃料電池）事業を推進する京セラは、今年度7賞を受賞した。このうち、エネファームミニの性能向上に貢献した。また、世界初の家庭用SOFC（エネファームミニ）を開発し、このほか業務用SOFCの供給も手掛けている。今後、セルスタックのさらなる改良・進化を進め、25年度ごろにSOFC事業を200億円規模まで拡大していく。



京セラは、SOFC(固体素子)を単独で受賞した。酸性化燃料電池）事業を推進する京セラは、今年度7賞を受賞した。このうち、エネファームミニの性能向上に貢献した。また、世界初の家庭用SOFC（エネファームミニ）を開発し、このほか業務用SOFCの供給も手掛けている。今後、セルスタックのさらなる改良・進化を進め、25年度ごろにSOFC事業を200億円規模まで拡大していく。



エネファーム mini



エネファーム mini

スイデルの特長の一つは、省スペース設置が可能であること。大きさは幅・15×奥行2.68×高さ・5.5分のコンパクトサイズで、設置面積は0.8平方メートル、限られた狭小スペースにも設置できる。供給圧は3.0MPa、耐震性に優れているため、運搬のための資格を必要としない。また、中圧導管で都市ガスを供給。水素を安定供給できること、大きな負荷調整範囲（50〜100%）で供給柔軟性に優れていること、水素流量に合わせた高圧ガス保安法の対象外の設備となることを実現していることが、狭小スペースにも設置できる要因の一つである。

岡山ガス 現場から点検報告

複数部門でデジタル化推進

デジタル技術の活用による業務改革は、ガス事業者にとっても重要課題の一つだ。岡山ガスは昨年3月、NTTテクノクロスのフィールド業務改革ソリューション「わくれぽ」の活用を一部部署から開始した。これにより作業現場からの業務報告や帳票管理などをスマートフォンやタブレットで行えるようになった。現場作業の負担を軽減し、業務効率化を実現。今後、わくれぽを活用する部署を拡大し、さらなる業務改革を図る方針だ。

わくれぽを採用した業務改革の要因は、残業の削減と現場からの業務報告の効率化だ。報告書の量は膨大に、岡山ガスの現場では、一日あたり約4000枚の報告書（約40ユーザ）と、管理が大変だった。業務改革を推進し、現場からの業務報告をスマートフォンやタブレットで行えるようになった。現場作業の負担を軽減し、業務効率化を実現。今後、わくれぽを活用する部署を拡大し、さらなる業務改革を図る方針だ。



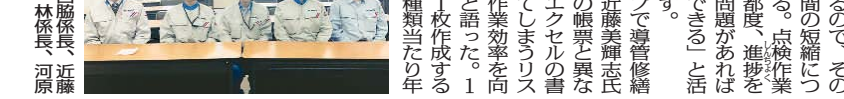
点検に関する写真を撮影し、報告書に添付して送信できる



業務報告を受ける管理者は写真付き報告書で現場の様子がよく分かる

「わくれぽ」の特長は、現場から送信される業務報告をスマートフォンで確認できること。また、現場で撮影した写真を報告書に添付して送信できる。管理者は写真付き報告書で現場の様子がよく分かる。

簡単操作の「わくれぽ！」を採用



（左から）高橋課長、近藤氏、小野氏、林課長、河原課長

- 「わくれぽ！」の特長
 - 報告書フォーマットの各項目で選択入力し、現場から業務報告を送信できる
 - 現場で撮影した写真を報告書に添付できる。スマートフォンに写真は残らない
 - 業務管理者は、現場から送信される業務報告をスマートフォンで確認できる
 - フォルダ内のマニュアルや図面などを閲覧できる。拡大・縮小も可能

水素社会を拓くアンモニア

24日にセミナー開催

アンモニアが「水素社会」を拓く鍵となる。アンモニアは、水素を安定供給するための重要な役割を果たす。24日にセミナーを開催し、アンモニアの現状と今後の取り組みについて解説する。参加費は無料。申し込みは、エネルギー推進課まで。

IHIらが大臣賞受賞

小規模燃料電池で京セラなど

IHIは、相馬市内の「そらまへ」で、小規模燃料電池の開発に貢献した。京セラは、小規模燃料電池の開発に貢献した。この取り組みは、省エネルギーと環境保護に大きく貢献する。大臣賞を受賞した。

経営企画本部調査部長のインタビュー

坂元氏が「JERA」の取り組みについてインタビュー。坂元氏は、JERAのデジタル化と業務効率化について詳しく話した。今後、さらなる業務改革を進め、顧客満足度を高める方針だ。

現場からの業務報告改革

ガス導管工事・設備点検

現場からの業務報告改革

ガス導管工事・設備点検

工事

検査

安全

点検

機材

点検

シンプルだから使いやすい！

紙の工事検査票や点検チェックシート、パソコン、デジタルカメラは持ち出し不要！

写真付き報告書もラクラク！

報告書作成と確認、報告書管理、写真撮影、ドキュメント参照をスマホ1つで

お問い合わせはホームページから

https://www.ntt-tx.co.jp/products/wakurepo/

復刻プロジェクトの公開開始

「わくれぽ」の復刻プロジェクトが公開開始。これは、過去の業務報告書のデジタル化と管理の効率化を目指す取り組みだ。今後も、さらなる業務改革を進める予定だ。

HINODE 蓋を開けずに、電位を測定

電気防食監視測定システム

HINODE

蓋を開けずに、電位を測定

電気防食監視測定システム

ガス導管の電位情報を、鉄蓋の中に連続蓄積。専用リーダーで、蓋を開けずに情報を収集・確認。分析支援ソフトを活用して、異常電位を早期に発見。

※本製品は、(一社)日本ガス協会が実施する地方ガス事業者向け技術開発助成金に基づき開発品です。

※開発事業者

・装置製造(電気防食監視測定装置)：岩谷電機、専用リーダー(防露ガス)：東洋ガス機、松本ガス機、東洋ガス機

・分析支援ソフト(防露ガス)：東野ガス機、松本ガス機

日之出水道機器株式会社 <https://hinodesuido.co.jp>

本社 福岡市博多区聖路 5-8-18 (ヒノデビルディング) (092)476-0777